

日本たばこ産業株式会社が「とくしま協働の森づくり事業」看板の設置を行いました

2012年4月22日

徳島県では、企業等の皆様と協働で森づくりを実施する『とくしま協働の森づくり事業』を推進しています。この度、日本たばこ産業株式会社四国支店様のご協力により間伐を実施した三好市池田町馬路の森林に、「とくしま協働の森づくり事業」の看板を設置しましたのでお知らせします。

JTグループは、「自然・社会・人間の多様性に価値を認め、お客様に信頼される『JTならではのブランド』を生み出し、育て、高め続けていくこと」をJTグループミッションとして定め、健全で豊かな環境が将来の世代に引き継がれるよう、生物多様性を保全し、より良い環境の創造に向けた取り組みを行っています。

また、自社事業を支える自然への感謝と地球環境を大切に思う気持ちから、森林保全活動や環境美化活動などにも取り組まれており、400年の歴史を持つ葉たばこゆかりの地である三好市池田町で、「とくしま協働の森づくり事業」への参画による森林整備が行われています。

整備を行った森は、人の手により植えられたヒノキの人工林で、間伐など必要な整備の遅れから林内はうっそうとした薄暗い森でした。今回実施した間伐により、林内は明るくなり、水源かん養など公益的機能の発揮や、樹木の成長促進による二酸化炭素の固定など多くの効果が期待されます。

◇森の概要

三好市池田町馬路 ヒノキ人工林 間伐面積 1.50ha (※1.0haは100m×100m)

◇活動の様子等

○看板設置



看板設置状況

○森林の様子



整備前はうす暗い林内でした



間伐により林内が明るくなりました

[協働の森づくり事業トップへ→](#)

関連ワード

[森づくり](#) [CO2](#)

お問い合わせ

林業戦略課
公有林化担当
電話:088-621-2458
ファクシミリ:088-621-2861
E-Mail: ringyousenryakuka@pref.tokushima.jp

[戻る](#)